

経済産業省推進資格



2023年9月度

【ネットワーク促進部】

<受託事業に関する取り組み>

★採択を受けた「令和5年度内閣府沖縄型産業中核人材育成事業・事業者のDXを見据えた、デジタル化推進人材育成+講師育成プログラム」は、9月15日に沖縄県内の先進事業者見学を行いました。経営者および担当者から講演をいただいたあと、質疑応答では多くの質問が出て時間を超過してしまうほどでした。先進と言われながら決して歩みを止めずに進んでいる姿は、受講生の皆さんに様々な形で届いたようです。次回は受講生自社の見学会になります。これまでインプットした知識を活かして、自社の本当の課題を上手く見つけてくれると思います。(山川担当)

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★経済産業省等が定めた「技術情報管理認証制度（TICS）」の認証取得を希望する中小企業へ、令和5年度も国の専門家派遣事業で専門家ITCを派遣しています。一方、自動車メーカー各社では全ての取引先企業に「自工会・部工会サイバーセキュリティガイドライン」に基づいたセキュリティチェックシートを配布し、自動車工業会(部品工業会)でその集計結果を公表し、年度ごとに段階的なセキュリティ対応のレベルアップを要請しています。

https://www.jama.or.jp/operation/it/cyb_sec/cyb_sec_supply_chain.html#document

このようにサプライチェーン全体のセキュリティ対応要請は、具体的なレベルの達成を求める厳しさに変化しており、中小企業においてもセキュリティ対策強化は避けて通れない状況となっています。当協会は、認証機関の日本金型工業会および日本金属プレス工業協会と審査業務等の委託契約を締結し、認証取得を希望する企業への指導助言及び審査を担い、認証を取得すれば「自工会・部工会ガイドラインのレベル1はクリアできる」ことを謳いながら、全国の中小企業のセキュリティ対策のレベルアップ支援を進めてまいります。(松下担当)

★昨年度と今年度の5月16日にビジネスマッチングセミナーで公募をした「東京都テレワークハンズオン支援事業」（パソナ事務局）では、42名のITCが専門家登録をしていただいています。すでに半数以上の方が専門家として活動されています。これからは、さらに案件が増えてきますので、専門家として大いに活躍していただけるよう、パソナ事務局との連携を密にして進めて案件紹介を進めていきます。（山川担当）

★ITCAよりご案内していたデジタル庁「デジタル推進委員」は3月末の締め切り後もたくさんの問い合わせをいただき、事業終了（令和6年3月末）まで毎月募集（1日～20日）を受け付けることになりました。9月は5名の応募があり、承認されると累計252名となります。8月には茅ヶ崎市役所でマイナ保険証体験会があり、デジタル推進委員がお手伝いしました。

<https://www.digital.go.jp/news/28c349df-ff0e-4547-8e38-45fac930119e/>

（山川、石井担当）

<自治体関連取り組み>

★自治体ビジネスWGは9月19日に9回目のWGを開催いたしました。今年度2回の自治体ビジネス基礎研修を通じてOJTを希望された方は76名になっており、これまでにOJT案件8、マッチング案件3を通じて延べ10名以上の方が自治体支援の場を経験しています。WGメンバーの皆さんと協力して今後もOJT案件を発掘し、自治体を支援できるITCを多く輩出してまいります。（山川担当）

★ITCAが長野県で5年前から取り組んでいるIoT導入実践研修は9月29日に長野県内でのセミナー内で公募（公募人数：16名）が開始されました。セミナー内容の第1回（10月30日）及び2回目（10月31日）は、より実践的なIoT導入事例を研修で学び、3回目からは地元の企業を視察し、具体的な提案書を作成しプレゼンする内容となっています。（松田担当）

<ビジネスマッチング>

★新潟県地方銀行である第四北越フィナンシャルグループが中心となって設立した地域商社である“（株）ブリッジにいがた”では、同県事業である「DX推進意識改革支援業務」を3年連続で受託することとなりました。本事業は金融機関社員や商工団体の経営指導員等の支援者を育成する目的であり、その実施にあたり同社からITCAに対して好事例支援者の紹介依頼がありました。実施日程は「10

月 17 日（火）開催の支援者向けセミナー、11 月 28 日（火）開催の組織向けセミナー」で、株式会社福岡銀行様に登壇いただく運びとなりました。現在詳細スケジュールを調整中です。（松田担当）

★東京都中央区人形町に所在する企業様より、WEB サイト再構築のプロジェクト進捗管理支援依頼がありました。中小企業の WEB サイト構築およびシステム開発に対する支援実績だけでなく、経営者に寄り添った業務改善実績も兼ね備えた ITC を広く募集し、9 名の応募者を募ることができました。その後当該企業様で 9 月 26 日に最終選考が終わり、支援者が決定しました。（松田担当）

★合同会社デジトレ様が、自治体より研修事業、伴走支援事業を受託されました。同社様から依頼を受けて支援可能な ITC 公募を実施し、最終的に 4 名の支援者が決定しました。（松田担当）

★東京都新宿区に所在する企業様より、トラック運用事業者向けサービスプラットフォームを展開する際の DX 推進の伴走支援者紹介の依頼がありました。中小企業（30～50 名）への訪問時に、トラック運送業務以外の業務課題の問い合わせを受けることが多く、自社でカバーできない領域の伴走支援者を要望されています。現時点では、具体的な支援シーンを整理いただき、支援内容に合わせ、専門家派遣公募となる想定です。（松田担当）

< 中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当） >

★9 月 22 日に ITC 沖縄の EDI 推進グループ「OEDI」による共通 EDI 紹介セミナーが開催されました。セミナーの中では、ITCA 共通 EDI 事務局より、中小企業共通 EDI 認証製品・サービスである株式会社エクス様の「EDIFAS」と株式会社インフォーマット様の「BtoB プラットフォーム受発注」を導入したユーザ企業様の事例をご紹介しました。共通 EDI 事務局では、ITC・共通 EDI 推進サポートの方による共通 EDI の周知・啓発セミナー等の開催をご支援しております。セミナー開催をご検討される方は共通 EDI 事務局までご相談ください。

★中小企業共通 EDI のチラシをリニューアルしました。共通 EDI ポータルサイトのトップページよりダウンロードしてご活用ください。

<https://www.edi.itc.or.jp/>

★中小企業共通 EDI 推進サポーター同士および共通 EDI 事務局との情報共有を目的とした連絡会を 11 月初旬に企画しております。連絡会ではサポーターの方に共通 EDI 導入の支援事例をご紹介します。支援するうえでの課題・ポイント・苦労した点等のノウハウをサポーター同士で共有することで支援活動にお役立ていただけます。

★第 4 回つなぐ IT コンソーシアム役員会を 9 月 26 日に開催し、継続して「コンソーシアム法人化」議論を行いました。年内には結論を出す予定です。

【研修制度デザイン部】

★9 月 14 日（木）より 2023 年度第 2 期ケース研修の申込が始まりました。

9 月末現在で 126 名のお申し込みを頂いており、前年を上回るスタートを切っております。（昨年同時期より +77 名）。

今期も多くの方に受講いただけるよう、実施機関様の皆さまと取り組んでまいります。

★ITC 試験関連では、2023 年度第 1 期試験（第 51 回）が無事終了し、前年を上回る申込みがありました。

51 回試験の結果から申込者の所属の分析をしています。業種別では IT 関連企業の受験者が一番多い結果でした。続いて金融機関の順となっています。最近では専門スキル特別認定試験の優待プログラムを利用した地方銀行の受験者が多い傾向です。

★フォローアップ研修の上半期の開催数は昨年度とほぼ同程度になりました。ご受講いただきましたみなさま、また、ご協力いただきました講師のみなさまありがとうございました。下半期は昨年度以上の開催数になることが見込まれており、各講師と対応を随時相談しております。研修内容や日程により満員になることもありますので、2021 年度に資格認定された方は、来年度資格更新にあたり受講が必要となりますのでお早めにご受講ください。

★ITCA 研修では、9月28日に新講座「動画ウェブマーケティング導入実践講座」を開催いたしました。リアル（会場）形式での開催とあって、研修内での質疑応答や講師だけでなく受講者間の情報交換もでき、有意義な初回開催となりました。また、動画の作成方法の演習もあり、みなさん相談しながら試行錯誤、実践することができました。今後も、ITC ビジネスの実践力向上を目的とした研修を企画していきます。

【コミュニティデザイン部】

★9月度の資格認定者は145名と前年同月の22名から大幅増となり、累計では537名と前年同月より148名の増加となりました。今年から試験が年3回から2回開催に戻り、実施時期がずれたことによる変動で、その分来月は前年同月より減少が予想されます。増加基調を年間トータルで維持できるよう、試験を合格されてケース研修未受講の約700名の方への受講案内や、今年度で認定申請期限の約100名の方へのDMなど、引き続き資格取得の促進に取り組んでいます。

★11月17日（金）18日（土）開催のITCカンファレンスでのITCA表彰について、「DX認定部門」は明治大学岡田教授を委員長とする審査委員会6名の厳正な審査により、また「実績表彰部門」はITCの皆様からの投票により、それぞれ各受賞者が決定いたしました。「DX認定部門」は17日、「実績表彰部門」18日の各表彰式で、各賞アナウンスならびに取組事例の発表をいたしますので、是非ご視聴ください。

ITCカンファレンス詳細はこちらから →
<https://www.itcc.itc.or.jp/>

★地域におけるITCビジネスの場の拡大と認知度向上を目的に、各地ITC届出組織が主催し協会が共催する「IT経営カンファレンス」ですが、今年も11地域での開催が決定しました。10月から3月にかけて、北海道から九州まで全国的に実施されます。

開催地域やテーマなど詳細はこちらから →
<https://www.itc.or.jp/society/it2023.html>